令和７年１２月定例会一般質問通告一覧

◎１２月９日（火）予定

通告順１番　三浦和一（議席番号２６番）
１　地域移動支援における「クマポ」の活用について
２　避難所開設・運営のＤＸ化について
３　小学校低学年の不登校問題と「不登校児童生徒が欠席中に行った学習の成果に係る成績評価」について

通告順２番　小島正泰（議席番号１８番）
１　外国人との共生社会の実現に向けて
２　外国人の子どもたちの受入れについて

通告順３番　林　幸子（議席番号２２番）
１　建設現場での熱中症対策について
２　小・中学校の樹木管理について
３　乳がん検診について

通告順４番　石川広己（議席番号２０番）
１　水道事業について
２　副市長二人制について

通告順５番　江田大助（議席番号４番）
１　信号機のない横断歩道の安全対策について
２　道路冠水について
３　老人福祉センターについて

通告順６番　田中純一（議席番号３番）
１　基金の運用状況について

通告順７番　黒澤三千夫（議席番号２３番）
１　野生動物（熊）への対応について
２　自動二輪車の駐輪場対策について

◎１２月１０日（水）予定

通告順８番　新島一英（議席番号１２番）
１　生活サポート事業について
　－市ができる支援体制－
　⑴　事業者減少への対策
　⑵　生活サポート事業の周知方法
　⑶　利用者への支援拡充
２　市営野球場の整備について
　⑴　今後の整備計画
　⑵　指定管理者との連携
　⑶　少年野球専用球場の整備

通告順９番　山本絢女（議席番号１番）
１　熊谷市子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」について
２　小学生へ日傘配布の継続・中学生への拡大及び熊谷スマートシティ「クマぶら」活用で未来の暑さ対策について

通告順１０番　池井光吉（議席番号６番）
１　放課後児童クラブの現状について
２　「ふるさと住民登録制度」について

通告順１１番　白根佳典（議席番号１０番）
１　公共施設の管理について
２　公民館の今後について

通告順１２番　臼杵　健（議席番号５番）
１　スポーツを生かしたまちづくりのために
　－おもてなしからはじまるまちのファンづくり。ラグビーワールドカップ２０１９レガシーを生かして－
　⑴　大会開催による波及効果の現状分析について
　⑵　来訪者を熊谷ファンに変えるおもてなしと連携施策の展開について
２　市民参加の質の転換と、実効性ある共創プロセスの構築について
　⑴　ワークショップ等における対話の質の向上と情報共有の在り方について
　⑵　市民参加プロセスの透明化とフィードバックについて
３　令和８年度以降を見据えた、学校給食費の無償化と質の向上について
　⑴　国の無償化方針に対する本市の対応と、財政負担の考え方について
　⑵　無償化に伴う給食の質の維持・向上へのコミットメントについて

通告順１３番　沼上政幸（議席番号１１番）

１　市民サービスと国家資格について　その２

２　本市における実証実験について

◎１２月１１日（木）予定

通告順１４番　小林拓朗（議席番号２番）
１　地域公共交通政策について
　－今こそ自家用車に頼らないまちを目指すとき－
２　熊谷ジュニア議会について
　－惰性的な行事になってはいないか－

通告順１５番　影山琢也（議席番号１５番）
１　多様な困難を抱える子どもへの切れ目ない支援に向けて
　⑴　教育環境の充実について
　　ア　「個別最適な学び」の推進について
　　イ　教員が子どもと向き合う時間について
　　ウ　いじめ防止と早期対応について
　　エ　不登校について
　⑵　ヤングケアラーの支援について
　　ア　市として把握している実態と、気づきの強化について
　　イ　支援の入口となる相談窓口について
　　ウ　学校との連携について
　　エ　負担を抱える子どもへの実効的な支援について
　⑶　学校外の子どもの居場所の充実について
　　ア　本市における第三の居場所の現状と利用状況について
　　イ　子どもの「居場所の必要性」について
　　ウ　民間の運営者との連携支援について
　　エ　運営団体と協働について
　　オ　「熊谷市版・子どもの居場所連携モデル」構築について

通告順１６番　大山美智子（議席番号２７番）
１　各種計画書や申請書類等を西暦表記に替えることについて
２　給食費の無償化について
３　公共施設へ生理用品の設置をすすめるために
　⑴　学校
　⑵　市役所等公共施設

通告順１７番　桜井くるみ（議席番号２５番）
１　アスベスト被害から命・健康を守るために
２　税の減免の在り方を考える

通告順１８番　山下一男（議席番号１４番）

１　中心市街地を大火から守るために市として新たな組織をつくる考えはないか

２　消防団に求められる水防の役割とは

通告順１９番　千葉義浩（議席番号１６番）

１　部活動の地域移行について

⑴　部活動の現状把握

ア　部活動の加入率

イ　休日の部活動実施状況

ウ　顧問教員の時間外勤務（特に部活動指導）

エ　活動機会や指導体制

⑵　地域移行（地域クラブ化）

ア　国が進める「部活動の地域移行」の方針

イ　モデルケースの地域クラブ活動の実績

ウ　指導者の確保状況と課題

エ　地域団体・スポーツ協会・文化団体などとの連携

⑶　外部指導者及び部活動指導員

ア　外部指導者及び部活動指導員の配置状況及び雇用の責任所在

イ　外部指導者及び部活動指導員の報酬・人材確保策の強化は検討しているか

⑷　生徒の多様なニーズと機会拡大

ア　新しい競技・文化活動に参加したい生徒のニーズ

イ　学校間連携や地域団体と連携

⑸　今後の市の方針・具体的な施策

ア　部活動の今後の方向性

イ　地域移行の計画

ウ　整備体制